

第515号 2017年1月1日

編集・発行

アカシア会

連絡先 アカシア会事務局

〒734-0005 広島市南区翠1-1-1  
 広大附高アカシア会館  
 TEL&FAX 082-253-5581

今回は 通算 598回 例会

新年のごあいさつ



明けましておめでとうございます。会員の皆さまには良いお年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、ひとつは春のG7外相会議開催の後、皆さんが広島に立ち寄っていただき、それがきっかけでオバマ大統領が来広される事になりました。「核のない世界」の第一歩が広島から発信され、日本に留まらず世界に知らしめた年になりました。そしてスポーツではカープ球団が25年ぶりにリーグ優勝し、リオオリンピック水泳200m平泳ぎで金藤理絵選手が金メダルを、陸上競技400mリレーで山縣亮太選手が銀メダルを受賞され「広島」を元気にさせた年であったと思います。さて、アカシア会では岡山アカシア会が創立60周年を迎え、創立時から60年間ご尽力頂いたご功績に対し大本榮一氏(27回)に感謝状を贈呈いたしました。アカシア会組織も4委員会がスタートし少しずつ変革しており、もっと加速してゆき安定した運営体制をめざして行きます。また地域アカシア会も多くの会員さんの参加を求め活性化により更なるアカシア会の存在を高めていきます。

本年も、昨年広島が「元気」であったように、今以上にアカシア会会員の皆様のご支援とご協力を頂きながら「アカシア会」が「元気」に運営・活動する事を祈念し、年頭のご挨拶といたします。

アカシア会会長 向井 恒雄(50回)



母校講堂前の蘇鉄と山茶花

広島アカシア会 1月例会(598回)のご案内  
 ~新年互礼会~

日時：平成29年1月17日(火) 午後6時30分

場所：ひろしま国際ホテル  
 (広島市中区立町3-13 TEL082-248-2323)

「21世紀のグローバル人材」

住友商事株式会社 中国支社 機電部長 福山 雅夫氏(69回)

今やグローバル化はビジネスの世界だけでなく、身近なテーマでもあります。「グローバル人材になるための語学力の身に付け方」というありきたりの話とは違う切り口で、商社マンとしての海外経験の話も盛り込んで「グローバル人材」について考察します。

2月例会：2月17日(金) 午後6時30分

場所：ひろしま国際ホテル  
 演奏：ジャズピアニスト 小谷 教夫氏(57回)

3月例会：3月17日(金) 午後6時30分

場所：ANAクラウンプラザホテル  
 演奏：バイオリニスト 天野 恵氏(95回)  
 600回記念例会です。詳細は16ページをご覧ください。

広島アカシア会の懇親会費は4,000円(85回以降の卒業生3,000円)  
 アカシア会員なら参加自由。お気軽に直接会場にお越し下さい。

2017年版  
 アカシア会会員名簿

好評販売中! 1冊 5,000円

2016年11月に発行した講堂写真の表紙の名簿です。  
 お求めは同封の払込票で下記口座へご送金ください。

☎01300-4-13111「アカシア会」



※古い会員名簿引取り支援開始! 詳細は14ページをご覧ください

Contents

会長挨拶、月例会案内.....1	九州アカシア会、呉アカシア会、東北アカシア会... 10
地域代表者懇談会、常任幹事会、 運営会費納入お願い.....2	元教官の会、職域・クラブだより..... 11
友誼の御園.....3	同期会だより..... 12
アカシア探検隊 松田 元氏(59回).....4	古い名簿をお引き取りします!、次期2018年版名簿 で取り組むこと、21世紀のアカシア会運営について、 会員名簿広告主..... 14
アカシア夜話 科学学級疎開.....6	出てもうてもええかいのお、アカシライブラリー、 事務局だより、訃報..... 15
弟、大隅良典ノーベル賞受賞に寄せて、 いろいろアカシア情報、地域アカシア会案内、 東京アカシア会.....8	12月例会レポート、月例会案内、 月例会会報購読のお願い..... 16
近畿アカシア会、東海アカシア会、岡山アカシア会...9	

### 第9回全国アカシア会 地域代表者懇談会

平成28年7月19日(火)ANAクラウンプラザホテルで開催された。

向井恒雄アカシア会会長(50回)の開会挨拶、議事録作成者と認証者の指名、出席者紹介に続き、①110周年記念事業決算の説明②財務委員会から新方式での予算案の説明③名簿委員会から名簿コンテンツ・販売価格5千円の実施の説明④地域アカシア会の近況報告が行なわれ、運営状況について下記のように報告された。

**東京アカシア会**：現在2,700名所属。1,000名はネットで繋がっている。紙ベースの発信も継続する。春は43回～106回120名参加し、天野恵さんのパイオリンでカープ応援歌等演奏いただいた。

**近畿アカシア会**：大阪が支店経営になっている印象も強い。参加者がかなり固定化。65回迄と90回以降に分かれて、間の参加者が居ない。参加総数は40名程度。

**東海アカシア会**：豊葦会との共催で運営。2月と9月に開催し、常時30名強の参加。

**岡山アカシア会**：27回大本築一会長のもと、創立60年になる。年1回開催で135名登録のうち約35名参加。

**東北アカシア会**：H27年10月に新会長が就任。57名の登録で春と秋に懇親会を開催し、毎回10名弱の参加。27年11月に母校の修学旅行を東北で実施。実際に災害を見て感じる大切さを再確認できたのではないかと。

**九州アカシア会**：案内を400名あまりに発送していたが、減少傾向にある。メールと往復葉書で案内。秋1回の開催で常時30名弱の参加。

**呉アカシア会**：女性の参加し易さを考慮し、日曜の12時開催。30名前後(38回～100回)。地元の話などで講師をお願いしている。

**北海道アカシア会**：H27年に創立したばかり。春と秋に開催し、家族同伴も可。H28年の秋はカープのお祝い会を予定。登録者は60名弱。往復葉書・メ

ール・FBグループを活用。春は14名の参加。

**広島アカシア会**：現在月例会は592回を開催。平均約75名の参加。会報アカシアの購読者数を増やしていきたい。

大方幸三幹事長(46回)の挨拶で、閉会した。

**出席者(敬称略)**：アカシア会 向井恒雄(会長50回)、大方幸三(幹事長46回)、熊野義夫(副幹事長58回)、甲斐稔(事務局長63回)、井藤壯太郎(常任幹事50回)、小川玲子(常任幹事50回)、田島正敏(名簿委員会委員長59回)、木坂俊治(財務委員会委員長67回)、先本賢司(事務局次長71回)、東京アカシア会 福田眞(会長55回)、近畿アカシア会 堀内重明(会長50回)、東海アカシア会 坂本利彦(監査役55回)、岡山アカシア会 横手靖吾(常任幹事54回)、東北アカシア会 仁井谷友公(会長73回)、九州アカシア会 花栗美百合(副会長55回)、呉アカシア会 奥村誠哉(副会長49回)、北海道アカシア会 増村哲史(事務局長68回)、広島アカシア会 吉中康磨(会長50回)

### 常任幹事会

アカシア会常任幹事会が、平成28年11月7日(月)18:30より、母校食堂(アカシアサロン)にて、常任幹事総数51名のうち45名(出席25名、委任状20名)の参加のもと開催。ここアカシアサロン

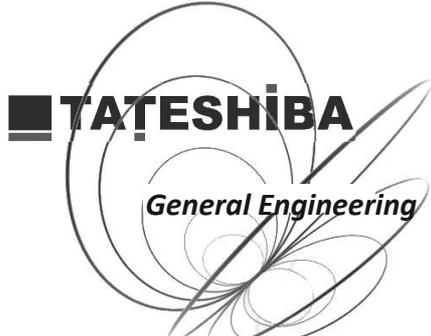
### 運営会費納入のお願い

アカシア会の健全、永続的な運営のために、76回(卒業後30年)以前の卒業生全員に1万円の運営会費をお願いしています。まだ納入いただいていない方には振込票を同封していますので、是非とも会費1万円を最寄りのゆうちょ銀行よりお振り込み下さい。

安定した運営体制を次世代に引き継いで行くためにも、同学年やお知り合いの方にお声を掛けいただくようお願いいたします。

対象会員数6038人・納入者数3915人・納入率64.8%  
(学年ごとの納入状況をお知りになりたい方は事務局まで申し付け下さい)

卒業回	現会員数	納入	卒業回	現会員数	納入	卒業回	現会員数	納入	卒業回	現会員数	納入
17回	1		32回	11	4	47回	156	118	62回	174	122
18回	1		33回	12	6	48回	161	155	63回	170	113
19回	2	1	34回	19	8	49回	154	128	64回	169	89
20回	1		35回	27	13	50回	168	126	65回	178	115
21回	1		36回	24	7	51回	152	134	66回	181	116
22回	1		37回	19	8	52回	161	122	67回	178	113
23回	1		38回	57	23	53回	180	118	68回	171	102
24回	3	1	39回	40	11	54回	174	99	69回	176	106
25回	2	1	40回	69	29	55回	180	113	70回	185	132
26回	2		41回	61	31	56回	173	110	71回	157	106
27回	4	1	42回	63	20	57回	166	137	72回	174	127
28回	3	2	43回	139	135	58回	160	98	73回	171	96
29回	13	5	44回	146	112	59回	182	121	74回	171	92
30回	5		45回	110	82	60回	168	97	75回	173	82
31回	9	1	46回	110	85	61回	177	109	76回	142	33



**株式会社 立 芝**  
代表取締役会長 向井 恒雄 (50回卒)

## 友誼の御園 ～母校だより～

### 高Ⅱ修学旅行(北海道) —10月30日～11月2日

今年の修学旅行は北海道でした。1日目はアイヌ民族について学び、2日目は漁業・酪農体験、アクティビティ研修、3日目、4日目は旭山動物園と札幌・小樽自主研修という行程でした。私が印象に残ったのはアイヌについての学習です。学芸員の方がアイヌについて講話をしてくださったのですが、ふだんはあまり意識することのないアイヌの文化や舞踊・音楽に触れて、自然に感謝しつつ共生していく姿勢を学びました。

私は実行委員長としての仕事に取り組んできましたが、人前で話をした経験が全くなくとても不安で緊張もしていました。しかし、事前の入念な打合せや、先生方の言葉に支えられ、なんとか大役を果たすことができました。みんなの修学旅行が忘れられないものになったなら、少しは貢献できたのではないかと思います。



修学旅行実行委員長 落海 雄泰(高Ⅱ)

### キャリア教育①

#### 中2現場体験学習—11月1日

中学校2年生が広島市、東広島市にある計14か所の事業所に分かれて、現場体験学習を行いました。事前に広島大学産学・地域連携センターの白浜博幸先生から講話をいただいたうえで現場体験を行い、責任と誇りをもって仕事をする事の大切さや社会貢献することの尊さ等に触れるとともに「これからの日々の学校生活や社会生活こそ大切なんだ」と気づくことができた学習になりました。

【訪問先】・(株)にしき堂・広島銀行・ツーセル(株)・コベルコ建機(株)・マツダ(株)・(株)サタケ・(株)あじかん・(株)フェニックスバイオ・(株)コーポレーションパールスター・広島大学生協・広島大学放射光科学研究センター・広島大学ナノデバイスバイオ融合科学研究所・広島大学生物圏科学研究科附属瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター(西条ステーション)・広島大学生物圏科学研究科附属瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター(技術センター)

#### ～(株)サタケでの現場体験を終えて～

僕たちが現場体験を行ったサタケは、技術開発こそ会社発展の原動力と考えている技術開発型企業です。大学との共同開発で作られた米の光選別機「ピカ選」には感動しました。カメラで不良品などを検出しエアースプレーで選別・除去するのですが、大学と企業との連携があってこそその為せる技で、あらゆる分野での繋がりの大切さを実感しました。サタケという会社はとても面白い側面を持っています。先人たちの功績が詰まった歴史館、ヤシ研究者だった二代目社長が新種のヤシを発見したことから建てられたヤシ園・ヤシ資料室などもありました。一見会社とは関係ないように思えたのですが、自由な発想で働くことの楽しさ、様々な分野で社会貢献できることの素晴らしさを教わることができました。将来、僕たちが「働く」ということを考える上でとても大切な指針を与えていただいたと思っています。



泉川 英之(中2)

### キャリア教育②

#### 中3大学学部訪問—11月11日

本年度、新たに中学3年生で広島大学訪問を実施しました。東広島キャンパス・霞キャンパスの計11学部に分かれて学部訪問学習を行いました。

#### ～経済学部での貴重な体験～

午前は、「大学とはどういうところか」についての講義がありました。中でも、「大学は、中高で広げた可能性の中から何かを諦め、何かの可能性を現実のものにするところである。」という言葉が印象的でした。また、大学生のお話の中で、今のうちから頑張ること、より高い目標をもつことが重要だとわかりました。

午後は、マクロ経済学についての講義を受けました。「為替の変動」「高齢化等の社会問題」「税収の増減などが企業・経済界にどのような影響をもたらすのか」についてのお話はとても面白く、もっと学びたいと思いました。

自律的な学習習慣の確立や中学で身に付ける論理的思考力などの「基礎固め」は、大学での勉学の支えとなると改めて実感しました。そして、実際の講義や大学生の生の声から、将来に向けて、より具体的なイメージを持つ貴重な経験となりました。

佐藤 有里子(中3)



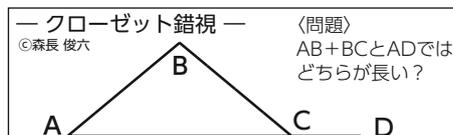
広島大学経済学部前にて

### 教員表彰

- ◆三藤 義郎(副校長)  
平成28年度教育者表彰  
(文部科学大臣表彰)
- ◆森長 俊六(芸術科美術)  
第8回錯視・錯聴コンテスト入賞
- ◆橋本 三嗣(数学科)  
第65回読売教育賞最優秀賞  
(算数・数学教育部門)

### 学校表彰

- ◆第3回広島県ユネスコESD大賞
- ◆平成28年度教育実践研究論文優秀賞



2017年度学校祭 体育祭6月17日(土)、文化祭9月9日(土)に開催決定

**アカシア探険隊**  
 MI・2017(冬)  
 ～カーブ球団潜入の巻～



59回 まだはじめ **松田元氏**  
 ～(株)広島東洋カーブ  
 オーナー・代表取締役社長～

陰山：25年ぶりのリーグ優勝です！ 向井会長！

会長：編集委員長自らオーナーにお話を聞かにゃいけんじゃろ。

陰山：はい。

会長：私は優勝祈願の大きなチョコレート(写真参照)をオーナーに進呈した。本当に優勝出来てうれしい限りだ。たのむぞ。

◆◆◆◆◆  
 ということで今回は、広島東洋カーブオーナー・代表取締役のアカシア59回松田元さんにお話を伺ってきました。

.....

陰：25年ぶりのリーグ優勝本当におめでとうございます。優勝した時のお気持ちをお聞かせください。

松：自宅でテレビを観ていたが、自分が思っていたよりも涙が出なかった。うれしいというよりも肩の荷がおりたという感じだ。これで、やっと地域に恩返しができたという気持ち強い。

陰：25年間の苦労はありましたか。



松田氏(左)と向井恒雄会長(右・50回)

松：先人の人々が広島に原爆が投下されて4年後球団を創設し、1950年にはリーグ戦に参加させた。この先人の方々の苦労を考えれば、25年間の苦労なんて苦労と思えるものではない。

陰：マツダスタジアムという球場についての思い・こだわりについて聞かせてください。

松：マツダスタジアムという球場はまず、みなさんに作って頂いた球場である。

広島の皆様が「日本一素晴らしい球場」だと誇れるようなものにしたかった。そこを頑張ったつもりだ。言い換えると人が集う場所、そして楽しめる場所として考えた。つまり、野球場という競技場ではなく、野球をやっている場所に皆が集まって「競技として野球を楽しむ」と「競技としての野球に興味のない人」が一つの空間を共有して一緒になって楽しめる場所でないといけないと考えた。

つぎに3世代の人々が同時に楽しめる球場が欲しかった。たとえば、野球の好きなおじいちゃんが2歳の孫を預かって野球場に来た。一緒に席に座って、野球を観る。そのうちに孫は観戦に飽きてじっとしてられない。その時には、コンコースを手を繋いで歩き、バルーンで遊ばせたり、ジュースを飲んだりして、一緒にそのひと時を共有し楽しむことができるそんな空間を作りたいと思った。

陰：これからカーブ球団として進む道をどうお考えですか。

松：これはもう明らかである。人口が110万人余りの広島市と周辺を入れても150万人余り。これを背景にプロ野球球団を経営してゆくのは結構大変な事だと思っている。その中において他の球団よりもりっぽで、ま



*P r o f i l e*

【学歴】昭和48年3月慶應義塾大学商学部卒業 昭和52年6月ルイス&クラーク大学経営学部卒業 【職歴】昭和52年7月東洋工業(株)(現マツダ(株))入社 昭和57年12月同社退職 昭和58年1月(株)広島東洋カーブ取締役発券部長 昭和58年1月(株)みづま工房取締役(非常勤) 昭和58年10月(株)カルビオ取締役 昭和58年11月(株)カルビオ常務取締役(現職) 昭和60年3月(株)広島東洋カーブ常務取締役・オーナー代行 昭和61年12月(株)マツダオート広島(現(株)アンフィニ広島)取締役(非常勤)(現職) 平成2年6月広島テレビ放送(株)取締役(非常勤)(現職) 平成5年4月(株)アストロメディア広島取締役 平成11年3月(株)広島東洋カーブ代表取締役・オーナー代行 平成14年7月(株)広島東洋カーブオーナー・代表取締役社長(現職) 平成14年7月(株)アストロメディア広島代表取締役社長(現職) 平成24年8月(株)みづま工房取締役(非常勤)退職

た応援して頂く皆さんから誇りに思ってもらえるように球団を目指してやっていかないといけない。

陰：さて、ここからは附属の時のお話をお聞かせ頂くわけですが、先輩との出会いは附中、附高を通じてクラブ活動のバレーボール班での上下の繋がりでした。まず、クラブ活動でバレーボールを選ばれたのは？

松：中学3年の時のクラスマッチでたまたまバレーをやり、サーブとかが

広島市の源流から  
 天上の明水をお届けします



天の明水  
 いろいろな便利!  
 ● L P ガス販売 / 太陽光発電 / エネファーム

株式会社 **シティガス広島**  
 代表取締役 木本 薫  
 〒733-0001 広島市西区大芝3丁目15番15号 TEL082-237-3029

**株式会社エルヴィエント**  
 We Provide infinite Satisfaction  
**elviento** 橋本 智保子 (84回)

★ レンタルサーバ ★ ホームページ制作・運用  
 ★ インターネット導入・サポート ★ コンピュータ導入・サポート  
 ★ チラシ等のデザイン・作成 ★ 録音・撮影・CD・DVD制作  
 ★ イベント企画 ★ 作曲・編曲 ★ 障害者就労継続支援事業

東京都東大和市向原 6-1201-107 鎌田第2ビル 2F, 3F TEL:042-566-8891(代)  
 東京都東大和市南橋 5-89-10 Yビル 1F <http://elviento.co.jp>



## アカシア夜話

アカシアンナイト  
第16話

(科学学級1～3年生の疎開)



広島大学附属高等学校では現在高校Ⅱ・Ⅲ年生にSSH(スーパーサイエンスハイスクール)のクラスを設け、科学を強化した授業、実習を行っています。彼らは科学コンクールなどで成果を上げ、多くは科学の道を志して進学していきます。

実は附属では70年前の戦時下にも、優秀な生徒を募り、科学学級が編成されました。昭和19年、苛烈な大東亜戦争を勝ち抜くため、広島文理大学の三村剛昂教授や京都帝国大学の湯川秀樹教授を中心に優秀な若手科学者の育成が必要であるという論議が高まり、東京、広島、金沢、東京女子の4つの高等師範学校の附属学校に特別教育を実施するよう通牒が発せられました。広島では翌20年1月、他校に先んじて、1期生から3期生で特別科学学級が開始します。科学の力を強化し戦争に勝つために創られた学級でしたが、戦局の悪化に伴い東城に疎開、敗戦後再開されたものの、学校制度の改変により、また、民主主義に反するとの批判の下、わずか2年半、5期生をもって終了することとなります。戦争に翻弄された青春の日々について、植木一盛さん(40回、科学学級3期生)、尾形幸雄さん(40回、同3期生)、戸井良治さん(41回、同4期生)の3名の先輩方にお話を伺いました。

## 昭和20年1月 科学特別教育学級開校

甲斐：植木さんと尾形さんは、3期生に編入ということですが、そもそもなぜ科学学級を受験されたのですか。



植木一盛氏(40回)

植木：私はね、実は科学学級に入ったから、戦争に行かなくていいと思ったんですよ。私はもともと附中にいたのですが、その頃は、成績が良い者は、中2で幼年学校を受験するのが当然だという雰囲気があったね。軍人になるよりいいかと思いました。尾形：私は吉舎の日影館中学(現 広島県立日影館高等学校・三次市吉舎町吉舎)の1年生でした。数学の先生に薦められてダメ元で受験したら受かった。その先生がおられなかったら、全く違った人生だったでしょうね。戸井：私は4期生だから、20年の3月に受験しました。

やはり、先生の勧めで。各国民学校から1人だけ、推薦してもらえたのです。

植：広島の科学学級は西日本全体から生徒を募集したから、九州や高松、姫路などから来たのもおって、皆とても優秀でした。しかも、勉強だけじゃなくて、落語なんかもできる全てにおいて優秀な人が多かった。

岡田：入学試験もユニークだったようですね。尾：よくみんなが覚えているのは、三村剛昂先生が出題された「もし神様が人間にもう一つ目を下さるとしたら、君はその目をどこにつけるか」というものですね。知識というより、発想力を問われていたような。後は、その場で実験をさせられたかなあ。

宮井：授業は理科中心ですよ。戸：いや、漢文や古文もあったし、戦時中でも英語がしっかりあった。宮：英語教育は附属の特徴ですね。戸：外国帰りの先生の英語もありました。文系科目も理科もだから、毎日8時限くらいまでみっちり授業がありましたね。

甲：ところで正規学級の方との関係はいかがでしたか。尾：科学学級は動員が免除されていて、ずっと授業を受けています。正規学級は一日勤労奉仕して帰ってくる。面白いはずはないでしょう。私は専心寮にいましたが、寮で科学学級生と正規学級生が会うとどうしても気まずい。植：僕はもともと附中だし、自宅生だったから、あまり感じなかったけど。尾：よそから来た科学学級生は、特に風当たりが強かったね。甲：戸井さんは、中学1年の最初からの科学学級なので、正規学級との軋轢はなかったのではないですか。戸：いや、ありましたよ。でも、上級生ほどではなかったでしょうね。

## 昭和20年7月 東城へ疎開

戸：東城では2期生から4期生が、法恩寺(真言宗御室派・庄原市東城町川西)と東城幼稚園に分宿しました。授業は東城高等女学校(現 広島県立東城高等学校・庄原市東城町川西)でありました。女学校の生徒は動員に出て、留守でしたからね。東城では科学学級の生徒ばかりで、いじめがなくなってよかったです。植：でも、ダニと虱に苦しめられたねえ。全部脱いで川で泳いで、その間に服を煮沸消毒してもらいました。尾：私は幼稚園組でしたが、食糧不足で毎日すき腹を抱えての生活でした。主食がいつしか満洲産の大豆になり、それに赤い高粱(コウリヤン)が混じるようになった。これが慢性下痢を呼び、食事の後は便所に行列ができる有り様でした。生物の実験で

## 略歴

植木一盛(40回)

京都大学法学部卒  
第一勲銀 その後植木衣料店

尾形(田利)幸雄(40回)

S24旧制広島高等学校1年終了、学制改革で広島大学へ  
S28広島大学政経学部卒業、中国新聞社入社 S57取締役編集局長  
H4専務取締役 H8顧問就任

戸井良治(41回)

広島大学工学部、上智大学卒  
広島学院高等学校教諭

尾形幸雄氏(40回)

カエルを解剖したときは、その足を動物性蛋白質の足しに焼いて食べましたが、とても美味しかったですね。蛇を食った話も、別に驚きませんでしたね。植：100人近い生徒を食べさせないかんから、先生も苦労されていました。食糧を得るため、近くの農家に手伝いに行くこともあったね。あと、薪運び。急な傾斜のお寺の参道を往復するのは辛かったですね。でも、報恩寺には橋岡信一先生ご夫婦が一緒に住まれ、本当によくしていただきました。尾：東城での生活はたった40日でしたが、とても印象深いものでした。

## 昭和20年8月

甲：そして、8月6日を迎えるわけですね。尾：その日の夕方には、広島が壊滅したらしいと伝わってきました。その様子を聞いて、優秀な2期生(39回)の江上種一さんが、すぐにこれは原子爆弾だと言ったそうです。広島の家が亡くなったとの情報も伝わってきて、夜の闇にすすり泣きやがみませんでした。翌7日には広島から鳥取に帰る途中の1期生(38回)が東城に立ち寄り、附属の被爆の状況と加藤恭三さん(38回)の死を知らせました。1期生ではもう一人、光明幹郎さん(38回)が重傷を負い、避難先で亡くなっています。岡：1期生だけは広島で授業を続けておられたのですね。植：僕のいたお寺には2日ほどして、数学の船越順三先生がいらして、母が爆死したことを知らせてくれました。悲しくて、ひどく泣きました。東城まで広島から芸備線で8時間。遠く離れた場所で母や



戸井 良治氏(41回)

家族を思い、辛くてたまらなかつたが、とにかく私たちは東城におつたから命が助かつたのです。

尾：終戦になり、帰る所があるものは帰ることになりました。帰る前に、科学学級の資料をすべて燃やしました。私たちは科学戦に勝つために教育を受けていたのだから、アメリカが来たら殺されると、本気で心配していました。どこへ逃げようかと…。あの高田平八郎先生は「鬼畜米英と最後まで戦おう！」と訓示されていたほどですから。

甲：僕の知っている高田先生とはずいぶん違いますね。尾：先生方も180度転換を迫られたからねえ。

昭和20年9月 学校再開

甲：学校の再開は9月ですね。尾：賀茂郡原村(東広島市八本松町字原)の旧陸軍の兵舎に集まれ、との連絡がきました。でも集まったのは少なかつたですね。広島以外からの生徒は元の中学に帰った人も多いです。植：僕は9月に原村に集まれとは聞いていません。自宅が被災したからかなあ。翌年4月から原村へ通いました。尾：そういう人もおるね。とにかく混乱と食糧不足で勉強どころじゃなかつた。原村で辛かつたのは、夜中にたたき起こされて暴行を受けたこと。上級生には兵隊帰りもいたし、科学学級は特にひどくやられました。戸：それに兵舎は風が吹き抜けて寒かつたね。尾：そうそう。すぐ近くの旧陸軍の演習場で米軍が八本松の弾薬庫から火薬を運んできては焼却処理をしていました。その弾薬の木箱をもらってきて燃やし、寒さをしのいでいました。時には棒状の火薬をこっそり失敬し、炉にくべました。それがあつた晩、はせてH君の布団に飛び火し大騒ぎになりました。ところが当

のH君高いびき。起こされて「あっ、足が黄色くなっている！」とつぶやいたのには、みんな大笑いでした。

甲：その後、吉土実国民学校(現 東広島市立西条小学校)、広島高師国民学校(附属小学校)を経て、昭和22年2月に新校舎に移られていますね。植：それまでは、土の上に屋根だけがあるような校舎だつたから、新校舎は嬉しかつたです。やっとまともな授業を受けられるようになりました。戦争は終わつても、科学学級としての授業を続けてもらいました。高師や文理大の先生の専門の話があつて、とても難しかつたです。

甲：進学はどうでしたか。あまり芳しくなかつたように言われていますが。尾：それは全く誤解です。例えば私たち3期生は戦後21人附属に残つたけれど、そのうち16人は四修(4年修了)で旧制高校に合格しています。普通は五修(5年修了)で受験する難関でしたが…。京都の三高に合格した人もいるし、旧制の広島高校なんか附属出身者がいっぱいでした。植：私は合格せんかつた5人のうちの一人だけど、新制の附属高校II年生になって、その後京都大学に進学しました。尾：新制の学校制度への移行期で、実績が分かりにくくなつているだけです。ある全国紙が科学学級は失敗に終わったように書いたけれど、そんなことはない。私たちは素晴らしい教育を受けたし、戦後の日本を支えた人材を多く輩出しています。私のように文転した者もいますが、学んだことは、大いに役立っています。

附属の創立110周年記念誌に越智光夫広島大学学長は「附属中・高校の歴史の中でも特筆されるのは、戦時下で優秀な技術者を育成することを目的に『科学学級』が設置されたこと」と述べられ、また古賀一博前校長は「理数学教育」をわが国の「不易の課題」とされ「特別科学学級が設置された本校が現在全国のSSH拠点校の一つとして活動していることを考えると誠に感慨深い」とその伝統を強調されています。科学学級はスーパーサイエンスハイス

クール(SSSH)にしっかり引き継がれているのです。

編集を終えて

戦争に翻弄され、戦後は民主主義の流れに押しつぶされるように廃止になった科学学級ですが、当の少年たちは、今の中学生と変わらず、笑い、悲しみ、傷つき、多感な日々を過ごしていたのだということを感じました。先輩方のお話は面白く、70年前にタイムスリップしたようで。素晴らしい仲間と濃い中学生生活を送られたのだな、と。

今、再び力を入れられている理科教育ですが、純粋に人の幸せのために進められて欲しいと改めて思います。そして、現役の中・高生はもちろん、私たちも落ち着いた環境で勉強出来る事に今一度感謝し、世の中の平和のために精進していくことが出来ればと思います。それが先輩方の大変な経験に基づくお言葉を、これからの世に生かしていく我々の使命だと感じました。

なお、今回お話をお聞きするにあたり、広島在住の2期生(39回生)にも声をおかけしましたが、健康上の理由で辞退されるなどのため、2期生の参加を頂けませんでした。

\*\*\*\*\*

編集：岡田 美香(76回)

編集：宮井 ふみ子(76回)

文責：甲斐 稔(63回)



前列、左から尾形さん、植木さん、宮井、岡田  
後列、戸井さん

「創立五十年記念誌」を探しています

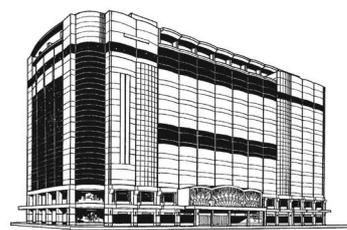
昭和30年(1955年)母校創立50周年を記念して発行された「創立五十年記念誌」を、アカシア会にご寄附いただける方がいらっしゃいましたら、事務局までご連絡ください。



福屋八丁堀本店

Faithful & Friendly  
皆様の百貨店、福屋。

Fukuya



福屋広島駅前店

### 弟、大隅良典ノーベル賞受賞に寄せて

私は、1945年4月に、付属中の科学学級に入学しましたが、敗戦後、福岡の中学校に転校しました。付属中に在籍したのは5か月足らずですが、敗戦直前の異常な時期、日本に学校らしきものがなくなっている中で、科学学級は、向学心にもえる生徒と練達の先生の熱心な指導によって、学校本来の姿を保っていました。戦時下の寮生活、東城の疎開生活などとともに、私の大切な思い出です。福岡での中学・高校生の間に、私は日本の歴史に関心を持つようになり、付属中の卒業生で、九大の工学部に勤めていた父の意見に反して東大の文学部国史学科に入ったの

で、12歳年下の弟には、自然科学の研究者になってもらいたいと思い、大学の休みで福岡に帰る度に、科学の面白さを伝える本を、弟へのおみやげにしました。弟はそれを読んだのがきっかけで、分子生物学を専攻するようになったと言っていますから、私の付属中での科学学級の経験が伝わったとひそかに思っています。 大隅 和雄



2007年3月 京都醍醐寺にて  
左が大隅良典氏 右が和雄氏

#### 大隅 和雄氏プロフィール

1932年福岡生まれ。1945年4月に広島高等師範学校付属中学校特別科学教育学級(41回)に入学するが、同年8月敗戦直後、福岡へうつる。東京大学文学部国史学科卒業。北海道大学助教授、東京女子大学教授を歴任。東京女子大学名誉教授。41回生の東京在住同期会にレギュラーメンバーとして参加中。父は大隅芳雄氏(13回卒)、弟は大隅良典氏(2016年ノーベル生理学・医学賞受賞)

### いろいろアカシア情報

#### アカシア会員ニュース

足立 享哉氏・沖廣 玲子氏(103回)所属  
「東京大学音楽部管弦楽団

スプリングコンサート2017 呉公演」

2017年3月20日(月・祝)13時半開演、



呉市文化ホールにて。指揮は当団終身正指揮者である三石精一氏。曲目はワーグナー楽劇

「トリスタンとイゾルデ」より「前奏曲と愛の死」、R・シュトラウス交響詩「ティル・オイレンシュペーゲルの愉快なはずら」、ブラームス交響曲1番。全席千円(自由)。お問い合わせは [✉todaiorch.kure2017@gmail.com](mailto:todaiorch.kure2017@gmail.com) Tel 080-9369-2721 まで。詳細は<http://www.ut-orch.com>で。

◆東海アカシア会総会 2月12日(日)に総会を開催。

◆呉アカシア会第13回例会 2月19日(日)正午より呉阪急ホテルで開催。

東海・呉アカシアの詳細は、下記の地域アカシア会事務局へお問い合わせください。

#### 地域アカシア会のご案内

地域	会長	事務局	行事予定	地域	会長	事務局	行事予定
東京	福田 眞 (55回)	〒101-0047 東京都千代田区内神田2-16-8第5氏家ビル201 東京アカシア倶楽部内 中西 一彦(72回) Eメール k.naka24.chun@gmail.com	総会と懇親会 春・秋 次回は 6月3日(土)	広島	吉中 康彦 (50回)	〒734-0005 広島市南区翠1-1-1 広島大学附属高等学校内 TEL082-253-5581	例会 毎月17日 (原則として)
近畿	堀内 重明 (50回)	〒669-1506 三田市志手原920-47 岡 國太郎(57回) TEL079-564-2414 Eメール okakunichan@nifty.com	総会 年1回以上 次回は 5月21日(日)	九州	山本 哲三 (61回)	〒814-0142 福岡市城南区片江1-25-10 サポート一級建築士事務所内 山本 哲三(61回) TEL092-863-0151 Eメール syam02038@jcom.home.ne.jp	総会 10月頃
東海	沖 信一 (55回)	〒458-0041 名古屋市長区瑞子町1-8 瑞子団地70-503 梶 幸一朗(81回) TEL052-896-8146(FAX兼用) Eメール ko16@me.com	総会と懇親会 2月・9月 次回は 2月12日(日)	東北	二井谷 友公 (73回)	〒981-3203 仙台市泉区高森7-16-12 前場 大二(89回) Eメール madeiniyamaguchi@yahoo.co.jp	懇親会 不定期
岡山	大本 榮一 (27回)	〒700-8550 岡山市北区山下1-1-13 株大本組内 TEL086-225-5131 大本 榮一(27回) Eメール fc.yokote5555@ezweb.ne.jp 横手靖吾(54回)	総会 11月第2土曜日 次回は 11月18日(土)	呉	堀川 重幸 (47回)	〒737-0823 呉市海岸3-3-4 兼森 均(61回) TEL0823-23-1104 Eメール mj061915plan@yahoo.co.jp	総会と例会 2月・8月 次回は 2月19日(日)
				北海道	小林 仁 (59回)	〒047-0261 小樽市銭函1-29-17 (有)増村不動産鑑定内 増村 哲史(68回) TEL0134-61-5525 Eメール masumura@almond.ocn.ne.jp	総会 5月頃

### 東京アカシア会 平成28年度秋季懇親会

10月29日(土)東京・四谷のスクワール麹町にて秋季懇親会を開催致しました。43回から105回までの総勢100名が集いました。

当日は、日本シリーズ第6戦が行われることもあり、冒頭の福田眞東京アカシア会会長(55回)の挨拶もカーブの話題で始まりました。

今回の懇親会の企画といたしまして、コール・アカシア並びに東京オペラシンガーズの皆様「蔵王」より「蔵王賛歌」、「土の歌」より「大地讃頌」を素晴らしい



95回 天野さん

歌声でご披露いただきました。そして、カーブ女子としても知られるバイオリン奏者、天野恵さん(95回)にも素晴らしい演奏をご披露いただき、その後、天野さんのヴァイオリンの伴奏で、カーブの勝利を願い、出席者全員で「それ行けカーブ」を熱唱いたしました。

恒例となっている卒業生の皆様からご提供いただいた景品の抽選会も大変盛り上がり、その盛り上がりのままに参加者全員が輪となって学生歌、校歌を歌い、最後に榎本良二さん(69回)の音頭による力強いエールで締め、懇親会は閉会いたしました。



コールアカシアのみなさん

二次会はテレビを視聴できる店で、古いも若きも皆カーブに熱い声援を送り、一体感のある時間を過ごしました。2017年総会・春季懇親会は6月3日に予定されております。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

11月7日記 篤田 創(85回)

二  
梓  
(1  
/5  
頁)  
月  
例  
版  
3  
万  
円  
全  
国  
版  
4  
万  
円  
お  
問  
い  
合  
わ  
せ  
・  
お  
申  
し  
込  
み  
は  
事  
務  
局  
ま  
で

近畿発

## 近畿アカシア会後期総会



12月4日(日)後期総会を開催した。今回は総勢15名(学生1名)というかつてないほどの少ない参加者数となった。

第一部は副会長の皇暢子さん(46回)の司会で開会し、堀内重明近畿アカシア会会長(50回)の開会挨拶に続き、今

回の少人数参加を踏まえ、「総会は年1回以上開催する」と会則を改正することを諮り承認された。今回の議決に基づき、来年度は5月21日(日)の年1回の開催を予定する。その後は川本和良氏(38回)のご発声で乾杯後、会食に移った。第二部では、来賓の向井恒雄アカシア会会長(50回)に「この一年を振り返って広島、カープそしてアカシア」と題する卓話をお願いした。向井会長の名調子による話題の数々は、参加者から「広島の実事情も含め、広島にいるよりよく分かった」と感嘆の声が上がるほど

の盛り上がりだった。その後は出席者全員によるスピーチの場を持った。トップバッターは、今回ただ一人の学生参加者である永田航大君(106回)。久々に同級生との再会を期待していたが、大先輩ばかりの中での和気藹々の雰囲気、また参加したいとのことだった。圧巻だったのは卒寿を迎えられた上本和彦氏(35回)によるサミエル・ウルマンの「青春とは人生のある期間ではなく、心の持ち方を云う」で始まる詩「青春」を朗読されてのスピーチだった。「アカシアのメンバーの品格の高さ」をあらためて思い知らされた気がした。最後にじゃんけんで福引きをした後、校歌斉唱で閉幕した。

12月5日記 岡 國太郎(57回)  
[上記以外出席者](44)春日 幸子、(45)上野 徳恵、(46)見門 忠雄、(50)高東 高子、(57)川上 操、(62)豊島 秀郎、(64)田頭 史明、(64)徳丸 義也

東海発

## 東海アカシア会・豊葦会 ビール会



10月2日、名古屋駅前のレストラン「ばかなる桜通店」にて、恒例の東海アカシア会・豊葦会ビアパーティを開催しました。来賓として本部から向井恒雄会長(50回)をお迎えし、昨年と同じく23名が集まりました。沖信一会長(55回)の挨拶の後、吉本幹彦さん(41

回)の発声で乾杯。向井会長から母校やアカシア会、広島の様子やカープの大活躍についてお話し頂いた後、美味しい料理を食べ、ビールやワインを飲みながらの和やかな歓談タイムとなりました。今回の初参加は山田佳明さん(100回)、更に大学生の和田崎直隆さんと北村彩香さん(103回)が置塩章悟さん(101回)の紹介で初参加。久々に参加の恵美宣彦さんと橋本徹(64回)さん、置塩ゆかりさん(97回)

から各々近況報告。今回も48回が最多の4名、小田千恵子さん、齋藤翁さん、花岡正紀さん、林滋さん。中村博之さん(43回)は、いつもの様にプロ並みの写真をとって下さいました。また、今年の総会から参加の大野芳輝さん(85回)、常連の坂本利彦監査役(55回)、宮川隆吉さん(57回)、田中秀孝さん、鈴木政子さん(59回)、奥村真一さん(72回)ともどもファミリーなムードで話題も尽きない中、服部清美さん(72回)の発案で「それ行けカープ」を皆で歌うことになりました。最後はいつも通り校歌・学生歌を合唱してお開きに。次は2017年2月12日(日)に総会を開催しますので是非ご参加下さい。学生さんは無料です。

10月29日記 梶 幸一郎(81回)

岡山発

## 岡山アカシア会60周年記念懇親会



岡山アカシア会は、おかげさまで今年60周年を迎え、11月12日(土)、校長竹村信治先生と向井恒雄会長(50回)をお招きして、プラザホテルで懇親会を開きました。素晴らしい母校と同窓の

皆様を誇りに思っているからこそその結果であると感謝しています。また、ここまで60年にわたり支えて下さった大本榮一先輩(27回)は、岡山在住の皆が敬愛してやまないと。岡山アカシア会をとっても大切に思い、温かいお人柄で「人の縁を大切に」と、90代後半という長い人生の裏打ちのある説得力で私達を励まして下さいます。その功をたたえて、アカシア会から感謝状が贈られたことは、私達にとっても大きな喜びでした。

今回も大学生から70代まで30人が集まりました。今年の話は、何と言っても『神ってる』カープ! 25年前の優勝を知らない世代から、25年前は授業中に先生と一緒にテレビを見た(もう時効にして下さい...)等々、全員がカープを話題にし、とにかく盛り上がりました。広島を離れて何年経っても、みんな、それぞれにカープや故郷広島への強い思いで結ばれています。永年事務局を担当した横手靖吾先輩(54回)にも感謝しています。お開きには、校歌などを歌い、恒例の広島銘菓と60周年記念酒を手には、2017年11月18日(土)プラザホテルでの再会を約束しました。どうぞ、ご予定下さい。

11月30日記 青木 三恵子(61回)

アカシア会報に広告を載せませんか?  
一枠(10頁) 月別版5万円 全国版2万円

九州発

九州アカシア会 第13回総会・懇親会



10月29日(土)の17:00より博多駅前のANAクラウンプラザホテル福岡に

間も、インターネットで試合経過をプロジェクトで映し出し、一喜一憂す

て九州アカシア会第13回総会・懇親会が開かれました。

折しも広島カープと日本ハムの日本シリーズ第6戦がマツダスタジアムで行われている真最中。懇親会が行われている

る参加者。会場では最後まで確認することができなかったのですが、誠に残念な結果となりました。来年は捲土重来を期すことを祈りましょう。

さて、今回の参加者は21名でしたが、久しぶりにお顔を出される会員さんもおられ、懐かしく和気あいあいとした3時間半を過ごすことができました。卓話は、大草知子さん(66回)の「おてんばドクターの途中下車」と題して、北米でのハンティングなどの趣味や専門の医療の話など興味深いお話を聴くことができました。山本 哲三(61回)

【出席者】(51)宮崎佳寿子、(53)三嶋淳子、(55)花栗美百合、(55)添田寛子、(61)中村仁彦、(61)河野博之、(61)山本哲三、(62)豊原敏光、(64)河野操、(66)大草知子、谷 正和、佐藤英博、岩國 治、(69)宮本京子、(71)内藤 清、(80)楠 英之、(83)守本 茂、(84)田口健蔵、(95)清田美喜、(99)森久恵、(101)中西ひかり

呉発

呉アカシア会 総会・第12回例会



8月21日(日)呉阪急ホテルにて平成28年度総会並びに第12回例会を開催しました。初めに衆議院議員寺田稔様(66回)よりリオでの山縣選手と金藤選手の活躍から東京オリンピックに向け「広島県からメダリストを」と有力選手発掘に動き始めたことの紹介があり

より監査結果を報告し承認されました。堀川重幸会長(47回)より「暑い日が続くので健康管理に気を付けましょう。」との挨拶後、全国アカシア会長向井恒雄様(50回)より、アカシア会の世代交代の必要性、予算面、名簿の充実、若い世代の参加の課題などについ

ました。総会は奥村誠哉副会長(49回)より昨年度の事業報告と今年度の活動計画の説明、藤井貴子様(75回)より会計報告、谷田部広志監事(65回)

て紹介されました。卓話は檜井孝夫様(72回)より“今、最も怖い癌 大腸癌の基礎知識と最新治療”と題して、国内で98万人が癌で苦しみ、三人に一人が癌で亡くなること、女性の癌の死亡原因の一位が大腸癌となったこと、癌検診が大切で手術は内視鏡による腹腔鏡手術の技術が向上したことなど、生々しいスライドに傾聴しました。奥村副会長の音頭で乾杯し、楽しい歓談と昼食会が進み、校歌斉唱、記念撮影後に閉会となりました。次回は2月19日(日)に第13回例会を予定しています。

10月30日記 谷田部 広志(65回)

【前出以外の出席者】(38)中西巖、(43)後藤吟子、(44)泉陽子、(46)瀬山婉子、(47)湯浅純吉、(49)竹鶴寿夫、原田瑠美、(50)井藤壯太郎、坂本絃子、(51)近藤邦夫、(52)殿村礼子、(54)竹広茂子(55)近森翠、(57)西村幸子、(59)前田陽子、(60)兼森孝、(61)兼森均、(64)下土居秀樹、(66)宮加谷靖介、(69)榎本良二、(74)杉原敦、杉原暁(子息)、(80)堀口悟史、(85)栗栖史臣、(95)横谷脩治、(97)南谷怜理、(107)杉原仁

東北発

2016年東北アカシア会



平成28年10月29日(土)、街のいたるところでハロウィーンの仮装をした人々が見られた仙台で東北アカシア会秋季懇親会を開催しました。

の、ワシントンからちょうど帰国していた宮内善浩さん(81回)をはじめ、生まれる前からカープファンのメンバーが揃いました。さらに、社交的な佐島

今回は、二井谷友公会長(73回)の鶴の一声により、事前の予定を急遽変更して、我らが広島東洋カープの日本シリーズ応援会として開催しました。場所は仙台市内の某スポーツバー。参加者は4人と少なめだったもの

育子さん(86回)の力により、スポーツバーに来ていた広島学院出身の東北大学生や黒田投手に憧れて野球を始めたという青森県八戸市出身の青年なども巻き込み、カープにまつわる思い出話などもしながら、一緒になって応援しました。

試合は残念ながら負けてしまいましたが、会場にいたカープファン、日ハムファン、さらには何故か来ていた楽天ファンの皆さんも含め、たくさんの人と一緒に野球を楽しむ素晴らしい時間を過ごすことができました。

最後は、日ハムファンの皆さんと、来年の日本シリーズでの再会を約束し、閉会となりました。

11月9日記 前場 大二(89回)

「アカシア元教官の会」28年度(第25回)総会・懇親会



第5列：井藤幹治、隠善富士夫、室長大應、河野令二、  
 第4列：中村重太、多田保行、中山富廣、湯浅清治、井ノ迫泰弘、田中泉  
 第3列：有田正志、池田秀雄、世羅博昭、大辻明、平岡賢治、大隈教臣、山本克子、南村俊夫  
 第2列：紙田巧、松井政明、三浦和尚、永田龍男、有田嘉伸、片山一法、溝上直美、金丸キミエ、野中幹夫  
 第1列：松井坦、三上昭莊、福森信夫、竹村信治、岩合一男、三浦省五、三宅重徳、太鼓矢晋

8月22日(月)メルパルク広島において、35名が参加して開かれました。

総会では、会長の岩合一男先生(元校長・数学)の挨拶の後、幹事長の三宅重徳先生(英語)による会務報告、会計・監査報告が審議され、役員改選では、元校長の三浦省五先生の新会長就任が承認されました。また、現校長竹村信治先生に「附属の現状について」と題して講話をしていただきました。

懇親会は、三上昭莊先生(社会)による乾杯に始まり、歓談の後、初参加の三浦和尚(国語)、大辻明(保体)、池田秀雄(理科)、隠善富士夫(技術)の先生方よりスピーチをしていただきました。会の終わりには、溝上直美(養護)・大隈教臣(英語)両先生の篠笛の伴奏で、「広島高師の山男」を斉唱しました。 10月26日記 田中 泉(66回)

職域・クラブだより

中国電力アカシア懇親会



10月28日(金)、附属中・高等学校の竹村信治校長先生、三藤義郎副校長先生を来賓にお招きし、中電アカシア会の懇親会を広島アンデルセンにて開催しました。

竹村校長先生からは、母校の近況についてご報告いただき、現在の附属の活躍ぶりなど大変興味深いお話を聞くことができました。当日は42回卒業の大先輩から99回卒業の若手まで31名の会員に出席いただき、あっという間に二時間が過ぎてしまいました。

今年度も、坪井俊郎会長(66回)のもと、参加いただいた皆様、開催にご協力いただいた皆様のおかげにより盛会とすることができました。この場を借りて、お礼申し上げます。

11月4日記 高下 弘司(74回)

平成28年度県庁アカシア会懇談会

7月11日(月)に広島アンデルセンで2年ぶりの県庁アカシア懇談会を開催し、68回から101回までの会員28人が集いました。杉山亮一会長(75回)の挨拶に続き、新会員の石橋林太郎県議会

議員(87回)に挨拶をいただきました。乾杯後は参加者全員が壇上で近況報告を行い、湯崎英彦知事(75回)を中心に懇談の輪が広がりました。最後は校歌を斉唱し、和やかなうちに会が終了しました。



今後も職員一同で、広島に生まれ、育ち、住み、働いて良かったと心から思える広島県の実現に向けて、頑張っていきたいと思えます。

11月12日記 木下 和敬(81回)

アカシア歯科医会



平成28年8月27日(土)広島市内(福屋広島駅11階)において本年度のアカシア歯科医会総会・講演会及び懇親会が開催されました。このたびも45～103回にわたる幅広い層から28名の参加を得ることができました。総会においては、アカシア会名簿広告の拡大が満場一致で議決されるなど、ますますアカシア会の発展に寄与することとな

りました。続く講演会では、広島市内で訪問診療に従事されている竹田茂様(70回)より、高齢者医療そして、これからの医療の変化(病院から在宅へ)に伴う我々の責務についてさまざまな点からご教示いただきました。懇親会では、会員の近況報告を行い、母校の校歌斉唱で幕を閉じました。毎回初参加の方や、遠くは大阪からの参加もあり、今後もこの会を発展させていくことを相互で誓いあって散会しました。

山木戸 隆子(74回)

放送演劇班同窓会



かつて放送演劇班に籍を置いた老若？男女が11月5日に国際ホテルに集った。参加したのは41回生から57回生までの21名。広島地区では17年ぶり、全国規模の呼びかけは初の開催とあって、関東・関西・高知からも駆けつけた。折しもカープの優勝パレードと重なって宿の予約に苦労した方も…。41回高田勇氏の挨拶、50回吉中康磨君の乾杯で開宴。かつては舞台劇や放送劇で活躍した面々が、配付資料の活動歴史年表を眺めながら、一人ずつの近況報告に昔懐かしい思い出を語り合い、実に密度の濃い時を過した。

11月6日記 玉井田 泰(49回)

アカシアサッカー三校OB戦



11月13日、恒例の三校対抗OBサッカー大会(国泰寺・修道・附属)が修道サッカー部創部90周年の記念大会として修道高校グラウンドにて開催されました。試合は49回大島治男先輩、51回林道義先輩、52回林浩二先輩をはじめとする60歳オーバーの熟練パワー6名に、若手は99回生まで計17名の布陣で臨みました。対修道3-1、対国泰寺1-0、国泰寺対修道0-1と、勝ち点4でアカシアが見事優勝しました。61回古田篤良さん、89回安東新吾さんらのゴールで、ベンチも大いに盛り上がりました。

表彰式・懇親会には三校計50名の参加で、優勝トロフィー授与後、70回織田秀和サンフレッチェ社長のスピーチなどもあり、いつもながらの楽しい交流となりました。

11月13日記 先本 賢司(71回)

アカシアサッカー在京三校戦



11月13日、東京で三校対抗OBサッカー大会(国泰寺・修道・附属)が開催されました。一昨年の東京での再開から3回目になる今回も、62回池森俊文先輩が新小岩の人工芝グラウンドを確保してくださいました。51回木原洋二先輩、久々に参加の67回西原清晃先輩ら40代から70代までの選手17名に加えて、伝説のプレーヤー51回川瀬隆弘先輩ら7名の応援も得て、2連覇の国泰寺に対して雪辱に燃えて戦いました。

残念ながら、若いプレーヤーを擁する国泰寺に0-2と敗れ3連覇を許してしまったものの、修道には66回岩崎裕裕先輩のゴールなどで、3-0で勝利しました。

懇親会にも三校計30名超が参加し、楽しい交流の場となりました。

11月13日記 前田 慎一(72回)

野球班OB戦



今年も8月14日に定例の野球班OB戦を母校グラウンドで行いました。上は70回から若手は104回まで幅広い年齢層が集い、熱戦を繰り広げました。

その夜は場所をかえて、一献傾けながら野球談議に花を咲かせました。

何歳になっても白球を追いかける情熱は老いることがありません。次年もグラウンドでお待ちしております。

西原 利典(73回)

バレーボール班中本薩雄先生を偲ぶ会



2月に亡くなられた中本先生を偲ぶお別れ会を兼ねて、9月24日にOB・OG会を開催した。昼の部は母校体育館で在校生との交流戦、夜の部はリーガロイヤルホテルで中本先生の奥様にも参加いただき、先生の懐かしい映像とともに、思い出を共有する仲間同士で過去現在未来を語り合った。

これからは笹原豊三先生が顧問をされた世代も共に交流を続けていきたい。

寄田 誠司(70回)

アマチュア無線班OB会



JA4YBRアカシアHAMクラブは、無線班創立以来53年連続参加となる日本アマチュア無線連盟主催FDコンテストに合わせ、8月6日~7日に「野呂高原ロッジ」でOB会を開催し、国内外から61~81回の計9名が集いました。今年はロッジの都合で夜間無線運用が自粛となり、皆で夜更けまで近況報告や無線談義に花が咲きました。シンガ

ポールからの一時帰国中に顔を出してくれた79回吉國晋さん、所用があり境港から無線で呼んでいただいた松井坦先生、ありがとうございました。

競技終了後は1年後の再会と各地ブチOB会開催を約して下山しました。

11月17日記 手島 由裕(74回)

続けてます、アーチェリー班OB会



年2回のペースで開催しているアーチェリー班OB会、今夏(8月13日)のレポートです。今回は77回谷本伸世さん、80回石木孝之さん、岩田恵一さん、山中忍さん、87回岩重景さんが新しく参加してくださって、総勢11名での実施となりました。

参加者の在籍年代があまり重なっていないのですが、例えば弓具や射場の環境、あるいは部室に長年置かれていた「ファンタ ゴールデンアップル」など共通の話題が多く、最初から最後まで笑いの絶えない会となりました。

それぞれ家庭あり、仕事ありで様々なものを背負っている中で、つかの間ではありますが高校時代の無邪気な熱を味わえる貴重な時間となりました。

初参加の方もお待ちしております。

11月28日記 横川 淳(83回)

同期会だより

49回同期会



49回生は喜寿をうたった同期会を、10月16日に行った。今回は初の昼間の開催で、宇品港から20分のフェリーで似島に渡り、民宿「高見亭」で開いた。参加者は27名。幹事市岡徹也君の司会のもと、まず写真撮影。遠来の山口邦明君(一票の格差弁護団で奮闘中)の音頭で乾杯~開宴、とれたての瀬戸内の魚介類を味わった。歓談の後、市岡君のスピーチと似島の歴史的背景などの

解説があり、猪原龍吉君のリードで校歌、学生歌、応援歌と十曲以上を歌い学園生活を懐かしんだ。その後一部の人々は島内を巡り、全員宇品港に帰着して解散となった。

10月17日記 土井田 泰

**50回卒三組クラス会**



平成28年10月31日に二年ぶりのクラス会を、横浜中華街ローズホテルで開催し、16名が参加した。まず、直近1年間で逝去された方への黙とうで始め、その後皆さんから近況報告を聞いた。アカシア会会長の向井恒雄君よりアカシア会活動報告や、カーブの話題等で瞬間に時間は過ぎて行った。今回は高校卒業後57年ぶり、初めての参加者もあり、大いに盛りあがった。次回開催も関東で行うことが決まって閉会となった。

翌日は、有志で山下公園や港の見える丘のボランティアガイドを伴う散策を行い、楽しく過ごした。

部谷 泰弘

**53回生懇親会(米国からも参加)**



11月14日(月)に恒例の新宿ライオンにて開催。今回はカーブ優勝を祝い、カーブグッズの飾りつけもして17名の参加、特にハ ril ホジッチサッカー全日本代表監督の通訳の親父という難しい肩書の樋渡敬字君が広島から、サンフランシスコからは今でも美人の藤野(数田)宥子さんも急遽参加、大いに盛り上がりました。

永尾鎮機君の乾杯の音頭で始まり、藤野さんは30年以上会ったことが無い人が多く、近況を興味深くお聞きしました。その他各人からもあまり代わり映えのしない近況を聞き無事が一番という事になりました。

その後女性組は藤野さんと旧交を温め、さらに二次会に突き進む酒豪組、

広島呉を舞台にした片瀨須直監督のアニメ映画「この世界の片隅に」を鑑賞に行く教養組、自宅に帰るしかない組に分かれ散会しました。「また来年」を合言葉に楽しい同期会は終了しました。

11月20日記 伯田 頼彦

**59回同期会 北海道ツアー**



全員が高齢者の範疇に入ってしまったアカシア59回の同期生たちが、大学入学以来あるいは就職以来北海道在住の仲間への労い?に北海道ツアーを敢行。本州の梅雨を避けて好天を期待しての来道だったが、豈図らんや雨模様の生憎の天気となった。20名を超える広島弁集団は、札幌・小樽の人たちを驚かせながら散策。最終日6月18日には富良野・美瑛を回り、再会を約しながら千歳より帰路についた。

江口 修

**60回同期会 紅葉の四国祖谷溪で**



我々60回生は65歳。5年前の還暦を機に同期会が俄然活気づき、以後、国内外を旅する会が続いている。京都・箱根・山口・富山・米国・北欧など。

今回(昨年11月)、琴平～大歩危の1泊旅行に28名が集まった。幹事は四国に住む中野隆・三宅洋一郎・田尾龍治の三君。観光スポット総なめのハードな行程も何のその。うどん打ちや干菓子作りに大はしゃぎ。深い祖谷の谷底も軽く元気に上り下り。豪華な三食をぺろりと平らげ、車中で昼から酒また酒。しゃべり、笑い、いじりいじられ、日頃の悩みや苦労語を分かち合う。気の置けない仲間の大切さを改めて知る旅であった。12名は松山まで足を延ばし、またその余韻を楽しんだ。

11月15日 三島 孝次

**アカシア65春合宿**

毎年恒例の春合宿を5月21日(土)～

22日(日)、男子4名、女子11名で祖谷温泉一泊旅行として開催しました。

初日午前8時広島駅を貸切バスで出発。瀬戸大橋を渡り、昼食は高松で讃岐うどん、屋島寺を見学、祖谷温泉へ。「ホテルかずら橋」の温泉で疲れをいやした後、お待ちかねの宴会、しし鍋などさすが祖谷溪という料理にみんな満足しました。



2日目はホテルのボンネットバスで「かずら橋」へ。ホテルの社長の運転で崖から落ちそうな恐怖も。ビール工場で、ジンギスカン食べ放題の昼食。今治タオル美術館鑑賞、広島に帰り、駅北の居酒屋で解散会を行い、楽しく終了しました。

6月19日記 丸嵯 正人

**アカシア71夏の同期会**



8月13日広島国際ホテルに、有田嘉伸先生と有志16人が集まりました。71回は例年1月2日に広島で同期会を行っていますが、夏休みにやってみませんか?という会です。二次会までいつものようににぎやかに進みましたが、今回の私の発見は、有田先生の人柄の一端に触れることができたことです。有田先生は、学生の人間観察が精緻でよく記憶されていることに驚かされました。同期会に集まって、何か発見しませんか。最後に同期会とは関係ないので恐縮ですが、学生のOB訪問(京大農学部・大学院)を歓迎しますので、名前で検索してメールしてください。

11月14日記 澤山 茂樹

**～各学年の幹事の皆様へ～**

アカシア会では同期会などのお知らせ発送用に宛名印刷を承っています。宛名シールであれば1シート(10人分)100円です。詳細はアカシア会事務局までお問合せ下さい。  
TEL082-253-5581(平日10～15時)

## 古い名簿をお引き取りします!

個人情報保護法の視点で、古い名簿の処分にお困りの会員も多いと考え、古い名簿の引取り支援を始めることにいたしました。

### ◆2017年版名簿を購入された場合

- ①名簿発送時に「返送票」を同封します。
- ②古いアカシア会会員名簿と、必要事項を記入した「返送票」を事務局に返送(送料は会員負担)ください。
- ③事務局より送料などへの支援金として千円を、指定口座に振込みます。
- ④支援金は返送冊数に関係なく、会員1人・年1回

### ◆2017年版名簿を購入されない場合

古いアカシア会会員名簿を事務局に返送(送料は会員負担)くだされば、無料で処分します。

## 次期2018年版名簿で取り組むこと

### ◆医療及び歯科医療紹介欄は全国に広げ、さらに法律、会計、介護関係従事者の紹介欄を新しく掲載します。

- ①アカシア会同窓生のネットワークを構築し、会員のお役に立てる情報を掲載していきます。
- ②上記の業種に就いておられる会員は、ぜひお申し出をお願いします。
- ③掲載手数料は、一〇三千円です。

詳細はアカシア会事務局に、連絡をお願いいたします。  
 アカシア会ネットワークの充実を目指し、名簿委員会ではより良い名簿を目指して、検討して参ります。  
 皆さまのご指導・ご支援をよろしくお願いいたします。  
 名簿委員会委員長 田島 正敏(59回)

## 2017年版

### アカシア会会員名簿の新しい取り組み

好評販売中

- 1. 巻頭言
- 2. 個人情報の取り扱いに関する基本方針
- 3. 広島県内の医療及び歯科医療機関紹介欄  
 ◎診療科、医療機関住所、連絡先を記載しておりますので、いざという時にお役立て下さい。  
 \*ご購入は、同封の払込票で。(1冊5,000円)

## 21世紀のアカシア会運営について

会長 向井 恒雄

長い歴史と伝統を誇るアカシア会が、同窓生の間の親睦と母校との交流を深めながら、50年後、100年後と末永く続いていくために、取り組むべき課題があります。

### 1. 安定した運営体制の確立

アカシア会が、1万人を超える会員諸氏のご理解とご協力を得ながら、安定的に続いていくためには、組織的にも、財政的にも無理のない体制を作ることが第一歩です。

平成20年(2008年)、組織と財政の問題点を明らかにし、その解決への方向を探るための検討部会が石井泰行前会長のもとに設置されました。2年間の討議を経て作成された「答申案」は平成22年7月の総会で承認され、卒業後30年目の「運営会費」徴収などが決まり、安定した運営体制確立への第1歩はクリアできたと考えています。

平成28年度からは、さらに新しい力で運営体制を固めるために、名簿、会報編集、財務、広告、の4つの委員会を立ち上げています。

### 2. 地域アカシア会の充実と連携

各地域アカシア会の代表者が一堂に集まる「地域代表者懇談会」が、平成21年から年1回開催され、意見交換の場も常設されています。地域アカシア会の活動がますます活発になることが、アカシア会の存在意義を高める鍵になると思っています。

### 3. 学年幹事・学年幹事会の充実

学年幹事は、アカシア会からの連絡やお願いが、各学年幹事を経て伝わる方が、より有効に伝わるのではないかとの想いで設けられています。

今後は意識の高い人材の登用をはかり、学年幹事会の充実を図っていきたく思います。21世紀のアカシア会運営の確固たる基盤作りへ向け、会員諸氏のご賢察とご協力をお願い申し上げます。

(2017年版名簿「巻頭言」より)

## 2017年版会員名簿 広告主一覧(126件)

ご協賛ありがとうございます。

- [同期会] アカシア41期会、59回卒業生、アカシア62回、62回三金会、アカシア65回、69回同期会、75回一同、
- [職域アカシア] アカシア歯科医会、広島信用金庫、もみじ銀行、アカシア医会、中国電力アカシア会、県庁アカシア会、広島テレビアカシア会、広島銀行アカシア会
- [クラブアカシア] 広島大学附属高等学校野球班OB会、アカシアサッカークラブ
- [企業・個人(卒業回順)] (株)大本組、広島管財(株)、大和燃料(株)千田興業(株)、島外科内科、(株)大之木ダイモ、(医)岩国病院、キョーリツ(株)、万国製針(株)、(株)大方工業所、(医)ヒノ井医院、NPO法人音楽は平和を運ぶ、メガネの田中チェーン(株)、日の丸産業(株)、(株)立芝、井藤壮太郎、特別養護老人ホームたちばな苑、(医社)博愛会、(株)紀陽、(株)合人社計画研究所、(株)さくら保険企画、馬場則行、新中央工業(株)、アイトフース(株)、(医社)桃李会平和の里、広島運輸(株)、大和重工(株)、慶友整形外科、(株)ダイナミクス、(医)翠和会養神館病院、(医)わかば会岩本内科医院、(株)シティガス広島、(株)中国新聞社、ひろしま交流協同組合、井藤矯正歯科、(株)天島、(有)丸益西村屋、マルニヤ(株)、(有)敬愛ファーマシー、吉元法律事務所、(医社)俊幸会中川外科胃腸科、産婦人科長尾クリニック、(医社)曙会佐々木外科病院、(株)広島東洋カーブ、(株)みづま工房、松本峰人、長沼商事(株)、(株)シンコー、アカシア学生ハウス、(株)山縣本店、(株)アルツ(長井ゼミ)、(医社)祐和会大石クリニック、山陽工業(株)、ニットハウス(株)、つばめ交通(株)、さんもく工業(株)、(株)マツマ、大手町こぶけ内科クリニック、(株)ユニバーサルポスト、(医社)楓会林病院、サントリービバレッジソリューション(株)、アクアマルシェ合同会社、(株)融合事務所、折口内科医院、竹末洋紙(株)、ウエノヤビル(株)、藤元内科ファミリークリニック、むぎ耳鼻咽喉科医院、(株)ベーシック、シンセイ(株)、(医)わかみやメンタルクリニック、D.P.C.第一入力センター、ネットヨク中国(株)、(株)サンフレッチェ広島、畑秀樹税理士事務所、一般社団法人フォーギブネス・フロム・ヒロシマ、(株)部谷工務店、熊野税理士事務所、(有)ジェスパ、(医)松本歯科医院、(株)広重カーブス事業部、広交グループ協同組合、まえだ内科呼吸器科、クリエイトコミュニケーション、往診歯科おだ、五日市ファミリー歯科、菅富登樹、備北ななつか病院、加川整形外科病院、IVFクリニックひろしま、ながお脳神経外科クリニック、(株)福屋、中村歯科医院、個別指導Axis、(株)ドラッグしみず、牡蠣市場、(株)広島かきドットコム、ティーエスアルフレッサ(株)、(医)一陽会原田病院、楠原塚罐詰工業(株)、江田島能美司法書士事務所、(株)千葉物流倉庫、堀口海運(株)、(医社)朋仁会広島中央健診所、(株)ライトサービス、(株)島屋、エス(株)、(株)広瀬印刷、(株)たきのぼり不動産、ミモザ歯科

# アカシア会の益々のご発展を祈念いたします

## アカシア78回卒業生一同

森本 直嗣(80回)さんからのご紹介



教とは心の予防注射である」という信念の元、自分を練りこむ喜びを皆さんに伝えることです。今になってようやく高校時代に洒養水を下さった方々の目線になり当時の自分に再び眼差しが向く日々、ある意味まだ私の高校時代は続いているようです。あせらず、おこらず、あきらめず。

①守屋 泰祐(82回)
②呉市中央
③臨済宗(禅宗)寺院の和尚として日々、思惟(しい)に明け暮れています。私の役割は「宗教とは心の予防注射である」という信念の元、自分を練りこむ喜びを皆さんに伝えること

自己紹介と、次号登場される方をご紹介いただくコーナーです。

出てもうってま ええかいのま

会員リレー紹介

項目説明

- ① お名前と卒業回数
② お住まい
③ お仕事、自己紹介、母校の思い出
④ 次号登場の方のご紹介

八井 圭(96回)さんからのご紹介



現在は専業主婦をしています。息子は1歳3ヶ月になり、育児に奮闘する毎日です。息子と一緒に強いカーブを応援することが何よりも楽しみです。中高時代はバスケットボール班、体育祭では3年間マスケム。いつも何かに熱中して、先輩や後輩に囲まれて、今思えば青春しました。
④男子バスケットボール班でキャプテンをされていた尊敬する先輩です。

- ①市村(寺松) 春菜(94回)
②広島県三次市
③夫の転勤に伴って、三次市内で看護師として働いていました。妊娠を機に仕事を辞め

アカシアライブラリー 寄贈資料の紹介

(2016年7月~11月) (敬称略・受付順) 太字は寄贈者

資料のご提供ありがとうございます。



- 横川淳著「気楽に物理」 「気象の原理」 「ぼくらは『物理』のおかげで生きている」 横川 淳(83回)
55回生随筆集「今またⅢの5」 林 睦雄(55回)
アカシア会報(昭和25年発行) (←写真) 角谷 哲司(40回)
冊子「廣大附属高校 放送班・放送演劇班 歴史年表」 玉井田 泰(49回)

会報へ広告を載せませんか

お申し込み・お問合せは、アカシア会事務局まで。
○1 枠(1/10頁) = 全国版2万円、月例版1.5万円
○2 枠(1/5頁) = 全国版4万円、月例版3万円

事務局だより

◆7月・1月の全国版会報発送
月例会下幹事84回生、次年度下幹事85回生の皆様にお手伝いいただきました。ご協力に感謝します。
◆学校内立ち入り禁止期間のお知らせ(中学入試期間)
1月18日(水)13時~1月21日(土)16時(高校入試期間)
2月1日(水)13時~2月4日(土)16時
上記期間中は、学校内立ち入り禁止となりますので、ご注意ください。同期間、事務局もお休みとなります。
◆アカシア会会員数(1~106回) (平成28年12月5日現在 単位:人)

Table with 4 columns: Category, Total, Male, Female. Rows include Total Members, Existing Members, Deceased Members, and Untraceable Members.

訃報

(2016年7月以降判明)

- 旧教官 村上 一三 様 平成28年6月5日
旧教官 長島 真人 様 平成28年10月22日
5回卒 佐々(神)英男 様 昭和40年5月18日
23回卒 牛尾 重信 様 平成28年7月17日
26回卒 有田 吉之 様 平成24年4月13日
27回卒 国平 四郎 様 平成28年1月29日
28回卒 阿部 静雄 様 平成27年1月29日
29回卒 今堀 和友 様 平成28年5月8日
31回卒 奥窪 央雄 様 平成28年4月15日
32回卒 滝井 登 様 平成28年7月20日
33回卒 古前 敏明 様 平成28年9月
34回卒 河野 康彦 様 平成28年1月24日
34回卒 篠田 紀彦 様 平成28年7月23日
34回卒 鈴木 朗夫 様 平成22年3月30日
34回卒 渡辺 徹夫 様 平成27年6月15日

- 35回卒 粟屋 敏信 様 平成28年9月4日
36回卒 秋葉 俊雄 様 平成28年6月2日
36回卒 鈴木 裕 様 平成28年5月30日
37回卒 江川 恭平 様 平成25年10月31日
38回卒 尾原 悟 様 平成28年10月29日
38回卒 永田 耕一 様 平成28年8月23日
39回卒 樽谷 恵三 様 平成27年7月6日
39回卒 戸田 一郎 様 平成28年6月3日
39回卒 林 篤彦 様 平成28年10月22日
40回卒 藏本 淳 様 平成28年10月25日
40回卒 吉武 正彦 様 平成26年6月28日
41回卒 山内 康佑 様 平成28年2月13日
41回卒 森瀧健一郎 様 平成28年7月16日
42回卒 岸田 穎明 様 平成28年1月26日
43回卒 佐野 隆信 様 平成28年10月9日
43回卒 高橋 勇作 様 平成28年2月14日
44回卒 佐々木英夫 様 平成28年8月5日
44回卒 三宅 博之 様 平成28年5月28日
45回卒 光藤 幸和 様 平成28年5月2日
45回卒 今村 直一 様 平成28年8月
46回卒 小林 暁峯 様 平成27年12月31日
47回卒 北浦 昭義 様 平成28年9月20日
50回卒 松田 仁 様 平成28年9月17日
51回卒 山本 健 様 平成28年8月29日
54回卒 薄井(植田)成子 様 平成28年11月5日
57回卒 越智 健雄 様 平成28年7月31日
64回卒 齋藤(橋岡)美代子 様 平成27年6月3日
65回卒 山本 智之 様 平成28年10月25日
65回卒 杉浦(福田)郁子 様 平成27年12月19日
66回卒 立川(松前)薫 様 平成28年9月9日
73回卒 若山 和久 様 平成28年6月12日
85回卒 池田 並穂 様 平成28年9月25日

謹んでご冥福をお祈りいたします。

# 12月例会レポート

八丁堀のアイリッシュパブ、モーリーマロンズで開催されました。

開会の挨拶は吉中康磨広島アカシア会会長(50回)。「今年はなんととってもカーブ優勝。340億円の経済効果、広島が元気になって嬉しい。今日は597回目の例会、3月は600回の記念すべき会です。イベントも企画しているのでみなさん是非お越しください」

## アカシア管弦楽班OB・OGによる

### 弦楽四重奏

- ヴァイオリン 児島 幸夫氏(65回)
- ヴィオラ 十河 泰成氏(75回)
- チェロ 栗原 彩子氏(93回)
- ヴァイオリン 山田 桜氏(98回)

管弦楽班のOB・OG 4名による弦楽四重奏のミニコンサートが開かれまし



た。この日のための「寄せ集め」とのことでしたが、息びったりの素晴らしい演奏を披露してくださいました。

1. 弦楽四重奏曲ハ長調第一楽章  
モーツァルト作曲
2. ふるさと～赤とんぼメドレー
3. 春(♪春のうらの隅田川～♪  
をモーツァルト風にアレンジ)
4. 花は咲く  
(東日本大震災の復興支援ソング)
5. 和洋折衷 クリスマス～

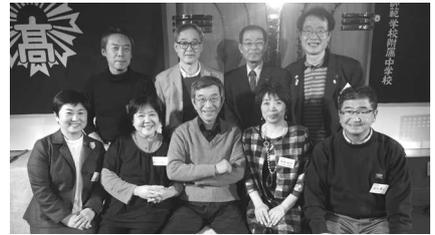
お正月ソングメドレー

馴染みがある曲の郷愁を呼び覚ます調べにうっとり耳を傾け、またテンポのよいクリスマスソングでは拍手も起き、心華やぐひと時となりました。

## 懇談会

乾杯の音頭は向井恒雄アカシア会会長(50回)。「申年は歴史的に大きな政変が起きると言われる年で、世界的にも大きな政変が起きた。カーブは25年ぶりに優勝。来季が待ち遠しい。皆さんのご健勝を祈念して乾杯」。

ビンゴ大会は、例会1週間前からの“神ってる”ラストスパートで、諸先



児島氏(中央)と65回のみなさん

輩方からテーブルに並べきれないほどの景品をご提供いただき、活況を呈しました。繰り越しもありますので、来年1月の例会もビンゴ大会を開催します。お楽しみに。

12月17日記 長通 麻弥(84回)

## 12月例会出席者(敬称略73名)

(41)菊地日朗、(43)後藤吟子、(44)加藤義明、山本正一、(47)湯浅純吉、(50)井藤壯太郎、齋藤百合子、向井恒雄、吉中康磨、(51)上土康弘、(53)馬場則行、山手愨正、(54)田中保昭、横手靖吾、(57)神島京子、佐々木隆雄、天島純子、西村幸子、(59)三好 新、(63)堤 良子、(65)奥 純一、児島幸夫、品川晃二、末田郁子、中本泰弘、前原美穂、丸屋淳子、谷田部広志、(67)高橋裕子、高橋浩一、(68)寺本和司、平尾 真、(70)越智ようこ、(71)先本賢司、平野直彦、(75)佐藤 恵、杉山智恵、杉山亮一、十河泰成、中川祥子、松下督克、吉山昌之、(76)岡田美香、後藤佳恵、友井啓之、宮井ふみ子、(77)金子 恵、(78)伊藤活美、今村彩宏、楠原千津恵、松石真紀子、三浦伸一郎、(81)沖井 明、(84)伊野有美子、岩本貴光、岡田真弓、神島 静、木川智康、國弘裕子、倉本文久、長通麻弥、沼田真吾、三原雄介、吉田智子、(85)栗栖史匡、(87)青木芳久、井上弘通、(93)栗原彩子、米田麻由、(94)青木菜摘、三浦友美、(98)田中惇子、山田 桜

## 月例アカシア懇談会600回記念例会のご案内

毎月欠かさず続けること半世紀！  
この記念すべき600回目の例会に  
奮ってご参加下さい！

【開催日】平成29年3月17日(金) 午後6時30分より

【会場】ANAクラウンプラザホテル



■当日は記念演奏を行いますのでお楽しみに！

### 【演奏者】

- ヴァイオリン 天野 恵さん(95回)
- マリンバ 松田 亜希子さん(友情出演)

※天野さん(向かって左)はカーブ女子・テレビCM出演でも活躍中です

## 月例版会報もぜひご購読を

1月と7月を除く月にも発行の「月例版」会報を、平成28年度は年間購読料2,000円でお届けしています。購読お申込みは、アカシア会ホームページ、アカシア会事務局へのメールや電話にて。

## 平成28年1月号から12月号までにご登場の方々

(敬称略)

### 【浩然の気】

溝上直美先生、岩合一男先生、鳥井葉子先生、室長大應先生、奥山研司先生

### 【出てもらうてもええかいのお(会員リレー)】

- ☆榎本良二(69)→熊野(永井)留美子(70)→立藤謙治(87)→木下(尾崎)麻衣子(80)→藤川裕也(99)→井鷲洋介(97)→田中芳樹(99)→西原礼介(79)→田妻昌(95)→竹本(越智)浩太(98)→松本(水田)望(98)→八井圭(96)☆土屋(松田)照子(50)→森孝夫(46)→小松(松本)明子(60)→中村英(57)→伴野雅子(66)→中元和也(60)→安東(小坂)貴子(95)→佐々木(岡)利都子(65)→河村(森本)三枝(66)→角本芳樹(67)→岡島(小林)めぐみ(67)→森本直嗣(80)

### 【アカシア親子じゃけえ】

織田秀之(40)・織田秀和(70)

飲酒は20歳を過ぎてから。

## 常に品質最高を心がける

本社・醸造蔵/〒739-0011 広島県東広島市西条本町4-31  
TEL(082) 422-2121  
東京支社/〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-12-9  
TEL(03) 3668-4111

## 賀茂鶴酒造株式会社



この一杯は 豊饒の海  
君がいて 宇宙が歌って  
果てもなく 夢かりたてる  
歓びの歌 辛きその日も